経皮的冠動脈形成術(風船治療・ステント)を受けられる患者さまへ

患者様用

月　　日　　午前　／　午後　　例目　　時　～　　予定

患者氏名:　　様　　受持医:　　受持看護師:

月 日(日 時)	／	／		／	／
経 過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目
達成目標	◆退院基準を理解し、同意する ◆治療の必要性が理解でき、同意する		◆胸部症状がない ◆深部静脈血栓の兆候がない ◆術後の出血がない		【退院基準】 ◆体温37.5℃以上の発熱がない ◆胸部症状がない ◆術後の出血がない ◆転院(退院)について患者・家族が理解する
治療・薬剤 (点滴・内服)	受持医が内服薬を続行するか、中止するか説明いたします 必要時前日より点滴開始します	点滴を行います 	受持医が内服薬を再開するか、変更するか説明いたします		
処置	両そけい部の除毛を行います 手と足の動脈部分に印を書きます	手術前に手術着に着替えます 入れ歯、時計、メガネ、指輪をはずしてください 補聴器をはずす必要はありません	手首からの治療の場合 ★1～2時間おきに圧迫帯を緩めます ★8時間後圧迫帯を外します 時　　分 肘からの治療の場合 ★(とめたくん)15分後・30分後、3～6時間おきに圧迫帯を緩めます ★(ブリードセーフ)7時間後まで1時間おきに圧迫帯を緩めます 時　　分 そけい部からの治療の場合 ★3時間後45度までベッドを起こすことができます 時　　分 ★6時間後そけい部のベルトをはずします 時　　分 ＊出血した場合安静時間が長くなることがあります		
検査		手術前に体温と血圧を測定します	手術終了後、心電図モニターをつけます		
活動・安静度	制限はありません	手術前は、制限はありません 手術は、上向きの姿勢で行います 手術中は、手足を動かすことはできません	手首や肘からの治療の場合、圧迫解除までは圧迫部位を曲げることができません そけい部からの治療の場合、圧迫解除までは起き上がることができません	翌日、出血や腫れがないことを確認してテープを看護師がはずします	制限はありません
食事	病状に合わせたお食事です	手術前は絶食です 飲水は少量可能です 手術中は水分は取れません	飲食はできます		
清潔	入浴できます	午前中の手術の方は入浴はできません	必要に応じて身体を拭きます	シャワーができます	
排泄	制限はありません	手術前に排尿をすませてください そけい部からの治療の場合は、安静時間が長いため必要に応じて尿の管を入れます	下肢の安静解除まではベッド上での排泄になります		
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	受持医が検査についての説明いたします 必要な方はマジックテープの前開き肌着の準備をお願いします 医療事務が更生医療と身体障害者手帳について説明いたします ご家族の方は主治医より必要時事前に検査前までに呼出もしくは電話連絡があります 検査は順番が前後することがあるのでお待たせすることがあります 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配がありましたらお早めに医事課窓口にご相談ください	手術中はご家族の方に待機していただきます 手術は状態によりますが、1時間から2時間程度で終了します 手術中は会話はできます ご気分が悪いときはお知らせてください	手術の穿刺部位は出血の可能性があるため、安静解除まで曲げないでください 出血や腫れがあったらお知らせください 痛みがある時は、痛み止めがあります 早めにお知らせください ご不明な点はお尋ねください	受持医が検査結果と今後の治療方針について説明いたします 看護師が退院後の生活について説明いたします	退院時に受診予約票・退院処方薬・紹介医師への手紙をお渡しします

注1　入院期間については現時点で予想される期間です

国立病院機構熊本医療センター　循環器科　2023年7月改訂